



2020年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年4月10日

上場会社名 株式会社エムビーエス 上場取引所 東・福
 コード番号 1401 URL <https://www.homemakeup.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 貴士
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長兼 (氏名) 栗山 征樹 (TEL) 0836-54-1414
 管理部長
 四半期報告書提出予定日 2020年4月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年5月期第3四半期の業績 (2019年6月1日~2020年2月29日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第3四半期	2,500	5.6	236	23.1	282	20.1	188	18.8
2019年5月期第3四半期	2,366	18.7	192	△3.2	235	△7.6	158	△9.4
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年5月期第3四半期	25.85		24.65					
2019年5月期第3四半期	21.81		20.65					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年5月期第3四半期	3,366	2,296	68.2	314.41
2019年5月期	3,002	2,097	69.4	287.67

(参考) 自己資本 2020年5月期第3四半期 2,293百万円 2019年5月期 2,095百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年5月期	—	0.00	—	—	—
2020年5月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年5月期の業績予想 (2019年6月1日~2020年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,755	12.4	439	40.5	489	28.4	331	9.9	45.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年5月期3Q	7,296,000株	2019年5月期	7,283,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2020年5月期3Q	一株	2019年5月期	一株
------------	----	----------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年5月期3Q	7,292,036株	2019年5月期3Q	7,276,905株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通しの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご多用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。文字を入力してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善等を背景に景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

しかしながら、米中貿易摩擦問題における海外の経済情勢の不確実性に加え、新型コロナウイルスの感染拡大による影響が懸念されるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社が属する建設業界におきましては、政府の公共投資並びに民間投資は堅調に推移しているものの、施工を行う技術者不足が解消されていないことに加え、資材価格や労務費といった建設コストの高騰が工事収益を圧迫する等、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は、新たに2019年6月に宇都宮支店(栃木県)を設置するとともに、既存店におけるパートナー(工務店等)との関係強化に取り組み、受注拡大を図って参りました。また、原価低減と経費削減及び施工管理と品質・技術の向上に努めるとともに、人材採用及び育成にも積極的に取り組み、業容拡大や収益力の向上等も図って参りました。

これらにより、当第3四半期累計期間における売上高は、パートナーとの関係強化継続における受注拡大を図った結果、各支店での受注額の増加により2,500,117千円(前年同期比5.6%増)、営業利益は、売上高の増加に伴う売上総利益の増加等により236,711千円(前年同期比23.1%増)となりました。経常利益は、当社太陽光発電による売電収入29,880千円、受取助成金15,122千円、外国社債に関する有価証券利息10,368千円のほか、減価償却費14,969千円、売電費用2,196千円、支払利息1,200千円の計上等により282,762千円(前年同期比20.1%増)、四半期純利益は、188,501千円(前年同期比18.8%増)となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

(ホームメイキャップ事業)

ホームメイキャップ事業におきましては、ホームメイキャップ工法による内外装リフォーム工事等の増加により、売上高は2,382,205千円(前年同期比9.4%増)となり、セグメント利益は386,115千円(前年同期比19.1%増)となりました。

(建築工事業)

建築工事業におきましては、新築及び改修工事等が減少したため、売上高は113,292千円(前年同期比39.9%減)となり、セグメント利益は10,431千円(前年同期比47.6%減)となりました。

(その他)

FC加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等で構成されるその他の事業におきましては、材料販売等の増加により、売上高は4,618千円(前年同期比190.3%増)となり、セグメント利益は1,467千円(前年同期比1,028.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産の部は、前事業年度末に比べ363,460千円増加し、3,366,047千円となりました。これは主に、現金及び預金185,361千円の増加、受取手形88,884千円の増加、未成工事支出金74,212千円の増加等によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ164,673千円増加し、1,069,779千円となりました。これは主に、工事未払金210,505千円の増加、買掛金22,446千円の増加、未払法人税等62,066千円の減少等によるものであります。

純資産の部は、前事業年度末に比べ198,786千円増加し、2,296,268千円となりました。これは主に、利益剰余金188,501千円の増加、その他有価証券評価差額金7,152千円の増加等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年7月12日に発表いたしました2020年5月期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	785,332	970,694
受取手形	80,476	169,361
電子記録債権	19,284	83,302
完成工事未収入金	482,969	442,319
売掛金	21,179	17,688
未成工事支出金	271,959	346,172
仕掛販売用不動産	6,464	6,464
原材料及び貯蔵品	20,225	10,257
その他	30,934	30,298
貸倒引当金	△5,353	△10,314
流動資産合計	1,713,473	2,066,243
固定資産		
有形固定資産		
土地	389,654	389,654
その他(純額)	261,633	238,297
有形固定資産合計	651,287	627,951
無形固定資産		
投資その他の資産	26,135	36,026
投資有価証券	285,484	295,775
その他	340,438	359,480
貸倒引当金	△14,232	△19,430
投資その他の資産合計	611,690	635,825
固定資産合計	1,289,114	1,299,804
資産合計	3,002,587	3,366,047
負債の部		
流動負債		
支払手形	221,549	209,682
工事未払金	215,937	426,443
買掛金	23,781	46,228
1年内返済予定の長期借入金	17,602	13,992
未払法人税等	90,363	28,297
完成工事補償引当金	19,451	25,903
その他	171,374	186,859
流動負債合計	760,059	937,406
固定負債		
長期借入金	127,214	117,886
その他	17,831	14,486
固定負債合計	145,045	132,372
負債合計	905,105	1,069,779

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	336,147	337,745
資本剰余金	344,914	346,511
利益剰余金	1,400,705	1,589,206
株主資本合計	2,081,767	2,273,463
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,352	20,505
評価・換算差額等合計	13,352	20,505
新株予約権	2,361	2,299
純資産合計	2,097,481	2,296,268
負債純資産合計	3,002,587	3,366,047

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年6月1日 至2019年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自2019年6月1日 至2020年2月29日)
売上高	2,366,998	2,500,117
売上原価	1,671,416	1,737,992
売上総利益	695,582	762,124
販売費及び一般管理費	503,326	525,412
営業利益	192,255	236,711
営業外収益		
不動産賃貸収入	5,841	7,821
有価証券利息	9,675	10,368
助成金収入	10,445	15,122
売電収入	29,776	29,880
その他	8,505	3,621
営業外収益合計	64,244	66,814
営業外費用		
支払利息	1,503	1,200
売電費用	1,677	2,196
減価償却費	16,341	14,969
その他	1,581	2,397
営業外費用合計	21,103	20,763
経常利益	235,396	282,762
税引前四半期純利益	235,396	282,762
法人税、住民税及び事業税	79,826	98,051
法人税等調整額	△3,126	△3,789
法人税等合計	76,699	94,261
四半期純利益	158,696	188,501

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2018年6月1日 至 2019年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	小計		
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,176,784	188,623	2,365,408	1,590	2,366,998
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,176,784	188,623	2,365,408	1,590	2,366,998
セグメント利益	324,327	19,904	344,231	130	344,361

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	344,231
「その他」の区分の利益	130
全社費用(注)	△152,106
四半期損益計算書の営業利益	192,255

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自 2019年6月1日 至 2020年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	小計		
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,382,205	113,292	2,495,498	4,618	2,500,117
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,382,205	113,292	2,495,498	4,618	2,500,117
セグメント利益	386,115	10,431	396,546	1,467	398,014

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	396,546
「その他」の区分の利益	1,467
全社費用(注)	△161,303
四半期損益計算書の営業利益	236,711

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。